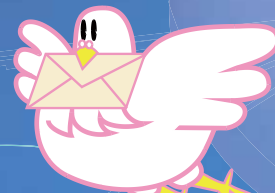


F-mail

福井農林総合事務所だより



No.38

平成24年6月20日号



農業の6次産業化と 人材育成をめざす新たな拠点 「ほやほや」誕生!!

平成24年3月30日、福井市黒丸町に「アグリスタイル・ほやほや」が開業しました。福井市で水稲作と米粉加工を行う株式会社アジチファームが、原料生産から加工・調理・販売までの6次産業化をめざして建設した施設で、地域の食材や加工品を生かした「百姓食堂」と、米粉パンや菓子、豆腐の「加工場」、近隣農家や自社の農産物・農産加工品を販売する「直売所」を総合化した施設です。この施設で働きながら農業生産だけでなく、加工や販売ができる経営感覚に優れた人材を育成することも目的としています。



アグリスタイル・ほやほや



米粉ドーナツやピザ、おやき等の自社製品のほか、地域の農家のこだわり農産物も直売

農業経営支援部では国（地域センター）、市、県の事業担当者、中小企業診断士らで構成するサポートチームに稲作担当と農産加工担当が参画し、農産加工等の事業計画の具体化や新規需要米の生産技術などの助言を行い、飲食店経営や菓子加工等に関しては各方面のアドバイザーと連携し、開業までの2年間にわたってさまざまな支援を進めてきました。開業は一つの通過点に過ぎないので、今後も当事務所では、農産加工や食の安全・安心、新規就農など「ほやほや」の6次産業化に対する部門に対する支援はもちろん、稲作や粗飼料生産、豆腐加工原料の大豆生産など既存部門の経営向上の支援も進めていきます。

アジチファームは、福井市を中心に借地による広域的な稲作経営を進めてきた経営体で、主食用米をはじめ新規需要米として米粉や稲発酵粗飼料も手掛け、平成16年には米粉加工を行う「米パン倶楽部」を設立し、平成21年1月に株式会社化しました。ナシやブドウのハウス栽培にも取り組んでいます。社長を除く社員は研修等を通じて入社した30代前後の若い世代が主体で、活力にあふれています。

義元孝司社長は、長年描いてきた6次産業化の構想を具現化するため、平成22年に国の経営体育成交付金事業（地域担い手づくり整備事業）の採択を受け、平成23年度の施設建設に向けて運営体制の構築を進めてきました。



日替わり「百姓定食」をはじめ、レストランメニューは進化し続けています

農地・水保全管理支払交付金について

～地域の手で農地・農業用水や地域環境を守る取組～

平成19年度から、農地・農業用水等の施設の保全管理に支援を行ってきました。平成24年度からは、集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図り、平成28年度までの対策として継続します。

本交付金は共同活動支援交付金と向上活動支援交付金の2つに分かれており、概要について紹介します。

共同活動支援交付金とは…

農地、水路等の資源の基礎的な保全活動と、生物多様性保全、景観形成などの農村環境の保全のための活動に対し、支援を行っています。主な活動として、草刈り・水路の泥上げ・草花の植栽などがあります。(※写真1参照)

向上活動支援交付金とは…

老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対し、支援を行っています。主な活動として、水路の更新・水路付帯施設(ゲート・ポンプ・バルブ)の更新・農道の舗装などがあります。(※写真2参照)

(写真1)共同活動支援の例



(写真2)向上活動支援の例



「高志の食サポーター」を紹介します!

福井農林総合事務所では、農村活性化推進員とそのOB等22名を「高志の食サポーター」として委嘱し、食育、地産地消や農村文化の伝承についての活動を行っています。

福井市	上田洋子、川端純恵、小林多智子、杉田久美子、田谷美千代、辻晴代、堂本初恵、南部ちずみ、花木芳枝、林佐智子、堀内恵子、松濱徳子、宮腰澄江、森永照子
永平寺町	勝見広美、川本リュ子、小林三枝子、南部よし子、前川三恵子、森塚美智子、山本益子、吉田栄子

(50音順、敬称略)



山地災害に注意!!



近年、局地的な集中豪雨が頻発する傾向が強まっています。また梅雨期の長雨や台風の際に大量の雨が降り、各地で大きな災害が発生しています。

山地災害が発生する場合、山の斜面や川の流れなどに事前に危険信号と思われる変化が確認されることがあります。

特につぎの8つの危険信号に注意してください。

《山地災害の危険信号》



山の木が倒れたり斜面に亀裂が走った



山の斜面から石が転がり落ちてきた



川がにごり、流木が漂りはじめた



雨が降り止んでいるのに川の水位が下がった



今までわきだしたことの無いわき水がとまった



わき水の量が急に増えた



普段澄んでいる沢や井戸の水がにごってきた



地鳴りの音が聞こえてきた



災害の危険信号、発生した災害を発見したら!

危険信号が確認された場所、災害が発生した場所には危険ですので、近づかないようにし、身の安全を確保してください。

山地災害の危険信号を発見したら、お近くの市役所・町役場の担当課もしくは福井農林総合事務所 林業部へご連絡ください。

特に近年、梅雨明け時期に強い雨が降る傾向にあります。

日頃から災害に備え、長雨や大雨のときにはテレビ等で最新の防災情報を収集しましょう。この機会に家族や地域ぐるみで山地災害のおそれのある場所や避難場所について話し合いを行ってはいかがでしょうか。

山地災害を発見した場合の連絡先

市町名	担当部局	電話番号
福井市	農林水産部林業水産課	0776-20-5430
永平寺町	農林課	0776-61-3947

左記の市役所、町役場または福井農林総合事務所 林業部事業課
電話:0776-21-8214までご連絡ください。

福井地区の地域農業支援員を紹介します!!

平成24年度地域農業支援員の方々

県では、農業の活性化と園芸振興を図るため、平成17年度から「地域農業支援員」を設置しています。

地域農業支援員は、農産物の栽培技術や農薬の適正使用、伝承料理や加工等に関する専門知識が豊富な方です。

農業者の皆様の要望に応じて、技術指導や講習会等を行っています。



氏名	専門分野
青木 研一	稲・雑穀
奥田 俊夫	野菜
数馬 俊晴	花き
勝田 英郎	野菜
北野 禎輝	マーケティング・直売所運営
島津 一郎	稲・雑穀
南部 睦生	野菜
林 美樹子	農産加工・生活改善・直売所運営
堀内 謙一	野菜・花き
堀内 久満	稲・雑穀
前山 賢士	稲・雑穀
南 忠員	稲・雑穀・直売所運営
森本 照美	農産加工・生活改善・直売所運営

(50音順 敬称略)

高志の食のサポーター直伝!米粉を使ったレシピの紹介 じゃがコーンもち

【材料(10切れ分)】

じゃがいも 500g
 ピクニックコーン 50g
 米粉 50g
 塩・こしょう 適量
 サラダ油 適量
 たれ(しょうゆ…大さじ2、みりん…大さじ2、砂糖…大さじ1)
 (※一煮たちさせておく)



【作り方】

- ①じゃがいもは、皮をむき、鍋に入れてひたひたの水で湯がき、つぶして冷ましておきます。
- ②ピクニックコーンは、包丁で粒をこそげ落とします。
- ③①と②を混ぜ、米粉を加えて塩・こしょうをふり、耳たぶの固さに練り混ぜ、直径5cmの円柱の棒状にまとめる。ラップで包み、冷凍庫で1~2時間冷やします。
- ④半解凍の状態に固めた③の生地を好みの厚さ(1.5cm)に切り、サラダ油を薄くひいたフライパンまたはホットプレートで、こんがり両面を焼き、たれをつけて食べる。

編集後記

水田の面をわたる風が、青々とした稲をゆらし田園の美しい季節となりました。1面では、ふくいのおいしいお米を使った米粉パンや加工品を生産から販売まで手がける「はやはや」を紹介しています。

平成24年度も旬な話題を提供できるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



発行:
福井農林総合事務所

〒910-8555 福井市松本3丁目16-10 (福井合同庁舎内)
E-Mail: fuku-noso@pref.fukui.lg.jp

福井農林総合事務所各部の直通電話はこちらです。

- 企画振興室
総務 ☎21-8201 経理 ☎21-8202・21-8203
FAX 21-8991
- 農業経営支援部
技術経営支援課 福井西班 ☎21-8207 福井東班 ☎21-8212
地域農業振興課 ☎21-8209
FAX 27-7269
- 林業部
林業・木材活用課 ☎21-8213 事業課 ☎21-8214
FAX 21-8210
- 農村整備部
計画課 ☎21-8216 開発課 ☎21-8217 保全課 ☎21-8219
FAX 21-8229